

2026年度 町田市テニスチーム対抗トーナメント大会 運営要項

1. 種目・日程・会場

※ 8月30日、9月6日の両日が雨天中止の場合は中止とします

種目		日程	予備日	会場
男子	1部	8月30日(日)	9月13日(日)	成瀬グリーンセンターテニスコート 8-17時: 14面 17-19時: 12面
	2部	9月6日(日)	9月13日(日)	
	3部	8月30日(日)	9月13日(日)	
女子	1部	8月30日(日)	9月13日(土)	野津田公園北テニスコート4面
	2部	9月6日(日)	9月13日(土)	
	3部	9月6日(日)	9月13日(日)	成瀬グリーンセンターテニスコート

- ・ 試合開始予定時刻はドロー表に記入、**15分前に集合。**
- ・ 成瀬グリーンセンターテニスコートの開場は **7:30** です。7:30 以前に来場された場合は**階段下のスペースで待機**ください。
(通常よりも早い開場時間となります。事務所で対応は限られますので、なるべく**集合場所まで直接お越しください。**)
- ・ **ドロー表の開始時間を必ず確認する事。開始時間にエントリーがない場合は失格になります。**
- ・ **オーダー交換時に試合会場に来ていないメンバーは、その対戦に出場することはできません。**
- ・ **試合当日、参加資格の確認をさせていただくことがあります。参加証明できるもの(免許証等)をお持ち下さい。**

2. 試合方法

- ・ 男子は5組、女子は3組の対抗ダブルス戦で、男女1, 2部は6ゲーム1セットマッチ(6-6タイブレーク)、男女3部は6ゲーム先取です。
- ・ 男女とも1部、2部は順位戦を行います。3部は、敗者戦を行います。
(いずれの部も敗者順位戦は6ゲーム先取とします。)
- ・ 実施要綱に記載の通り、**本戦、順位線(敗者戦)を含め全試合ノーアドバンテージ**とします。
- ・ 勝敗決定後も全試合行いますが、進行の都合で、変更する場合があります。
- ・ オーダー表には、No.1~No.3 (No.1~No.5) と実力順に順位を付けてメンバーを記入し、試合は下位の組(男子はNo.5、女子はNo.3)から始めて下さい。
- ・ ジャッジは原則としてセルフジャッジとします。両チームの代表の協議により、主審・副審を交互に出すことはこの限りではありません。

3. 注意事項

- ・ 対戦開始前に両チーム整列し、選手紹介・挨拶・オーダー表交換をする。選手に不足が生じた場合、対抗戦は成立するが、オーダー表の下位のポイントから順次棄権となる。この場合オーダー交換前に選手不足を相手チームに伝えること。
- ・ 事前登録されていないメンバーは出場出来ない。
- ・ 他チームへの重複出場は出来ない。
- ・ オーダー順位や、ペアのラウンド毎の変更は可能である。
- ・ 試合前の練習は、1人サービス8本のみとする。
- ・ 勝ちチームの代表者は、対戦結果を記入し、速やかに、レフェリーに提出すること。
- ・ 対抗戦開始後に降雨や日没で日程が順延の場合、すでに終了した対戦の結果は生きるが、終了していない対戦については、オーダーを新たに交換して再試合を行う。この場合、同ペアの対戦となっても、0-0から開始する。
- ・ 団体戦の場合、コートチェンジの際、ベンチコーチから助言を受けることができる。
- ・ 試合中のフェイスマスク着用は、健康上、宗教上等の理由がない限り、原則禁止とするが、
真夏の炎天下で火傷等の健康被害が危惧されるため、**本大会においてその使用を認めることとする。**
 - フェイスカバーを使用する選手は、**オーダー交換時、試合開始時及び試合終了挨拶時においてフェイスカバーを外し、当該選手が本人であることを確認できるようにすること。**
 - フェイスカバーを使用する選手は、ジャッジコールが伝わりづらくなる可能性があるため、**対戦相手に聞こえる声や相手に見えるハンドシグナルを使う等、配慮すること。**
 - フェイスカバー着用による熱中症誘発の懸念については、フェイスカバーを使用する各個人の裁量に委ねる。
- ・ 参加資格の不適格が発覚した場合、そのチームは試合中であっても失格とする。

4. 表彰・昇格等

- ・ 男女とも、1・2部優勝チームには、持ち回りのカップを贈呈する。
- ・ 2部と3部の1位、2位チームは次年度、それぞれ1部と2部に昇格する。
- ・ 1部と2部の下位2チームは次年度、それぞれ2部と3部に降格する。
- ・ 1部から3部までのクラスで昇格、降格チームが決まらなかった場合、各クラスでの入替は実施しない。

5. 一般注意事項

- ・ 団体戦は駐車場が込み合いますので、**車は相乗りでお願い致します。**
エントリーに間に合わなかった場合は、失格となりますのでご注意ください。
- ・ コート及びベンチ周りのペットボトル等のゴミは必ず持ち帰ってください。
- ・ 当日は気温が高くなることが予想されますので、熱中症等の対策をお願い致します。
- ・ **ドロースケジュール、交換報告用メンバー表、大会運営要項は受付に用意しませんので各チームプリントしてご持参ください。**
メンバー表は必要枚数をコピー。1・2部は3枚必要。3部は最大で4枚必要となります。
- ・ 雨天により延期または中止の場合は、町田市テニス協会のHPに掲載します。HPに掲載なく、天候がはっきりしない場合は、定刻までに会場においでください。電話による対応はいたしません。
- ・ 天候などの理由で大会が中止になった場合を除き参加料の返還はいたしません。返還する場合の手続きなどはHPに掲載します。(https://www.mta-tokyo.org/)
- ・ 試合中の怪我、病気等について責任を負えません。十分注意してください。
なお、大会としてスポーツ傷害保険には加入していません。個人で加入されている傷害保険で対応してください。

6. ルール徹底のお願い

楽しくプレーするために、次のことを守ってください。

6.1. セルフジャッジの仕方

① セルフジャッジ5原則

- 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）
※自分で判定できなかったときは、そのボールはグッドです。（レットにしてはいけません。）相手にその判定についてアドバイスを受けることはできますが、その時は相手のアドバイスが最終判定になります。
- 「アウト」「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき
- サーバーがサーブを打つ前にレシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス
- ジャッジコールは、相手に聞こえる声と相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに
- コートの外の人、セルフジャッジへの口出しはしない
※ネットより自分の側に関する判定は、すべて自分の責任です。決して観客の助けを借りてはいけません。

② コートレフェリーへの申し出

以下の場合、コートレフェリーに速やかに申し出てください。

- ・ 試合中、何らかの事情でコートを離れる時
- ・ 相手選手の言動やコール、フットフォールト等に疑問、不服がある時
- ・ 選手同士で解決できないようなトラブルが起こった時

6.2. ルール一般

① コーチング（規則30、付則IV）

- 個人戦における試合中の選手に対して、コーチや観客からアドバイスをすることは一切できません。
- チーム対抗戦においては、町田市テニス協会ローカルルール（以下、MTAルール）として、応援およびオンコートコーチングのためチームメンバーがベンチに付くことができるものとします。ただし、アドバイスは、ポイント間とエンドチェンジのタイミングのみ可能です。インプレー中はご遠慮ください。

② 連続的プレー及び休憩（規則29）

- 休憩できるのはエンド交代時の90秒間だけです。第1、第2ゲームのエンド交代時、休憩はありません。それ以外、次のポイント開始までの時間は25秒以内です。

- 1 セットマッチの試合では、トイレットブレイクを取ることはできません。必ず試合までに済ませておいてください。
- ③ 競技進行（JTA 公式大会共通コード オブ コンダクト No.7）
- コート到着から 1 分以内にトスをしてウォーミングアップを開始してください。また、ウォーミングアップ終了後も 1 分以内に準備をして試合を開始してください。
 - レシーバーはサーバーの理にかなったペースに合わせて、レシーブの構えをしなければなりません。
 - 極端なかつ繰り返しスローペースの悪質なプレー（ポイント間 25 秒、エンドチェンジ 90 秒違反）に対しては、コートレフェリーを呼んでください。オーバールールによりタイムバイオレーションを科すことがあります。
- ④ メディカルタイムアウト（JTA 公式トーナメント競技関連規則 No.3）
- 1 部位の症状につき 1 人 1 回だけ 3 分間（出血を伴う場合は 5 分間）のメディカルタイムアウトを取ることができます。また、すぐにコートレフェリーを呼んでください。
- なお、筋ケイレンについても、MTA ルールとして、メディカルタイムアウトを取れるものとします。
- ⑤ ヒートルール（JTA 公式トーナメント競技関連規則 No.24）
- 3 セットマッチの試合に関して、以下のヒートルールを適用します。
 - ・気温が 30.1℃ 以上になった場合、最終第 3 セット前に 10 分間の休憩（コート外への退出も可能）を取ることができます。（いずれかの選手の希望制）
 - ・気温が 32.2℃ 以上になった場合、コートレフェリーの判断で試合を一時中断することがあります。
- ⑥ ヒンダランス（妨害行為）
- 相手がボールを打とうとした時に、故意に大声や大きなジェスチャーで相手のプレーを妨害した場合は、即失点となります。
 - 故意ではない妨害行為（帽子やボールの落下など）は、1 回目はポイントレット、2 回目以降は都度失点となります。ただし、本コールは妨害行為を行った側から行うことはできません。
- ⑦ その他
- 携帯電話、電動ファン付きジャケット・ベストなどの電子機器の着用・使用はできません。また、試合中は必ず電源 OFF カマナーモードをお願いします。（Q&A7）
- なお、スマートウォッチ、万歩計については、MTA ルールとして着用可とします。
- 隣のコートにボールが入った場合、そのコートでプレーが進行中のときはそのコートに近づいたり後方を通ったりしてはいけません。

6.3. 待機中の選手や応援の方へのお願い

- ① 試合中の選手に対するアドバイスは、合図も含み一切行ってはいけません。
- ② 試合の判定やスコアなどについて、口出しすることはできません。
- ③ 相手選手の心理をかく乱するような行為（大声、ジェスチャーなど）をしてはいけません。
- ④ 応援は、拍手以外禁止です。なお相手選手のエラーに対して拍手喝采することは、スポーツマンシップに反することです。
- ⑤ プレー中のコートに近づいたり、後方を通ってはいけません。

本ルールは、日本テニス協会規則に準じています。

その他のルールについても、これに準じることとします。

以上